

エフエム八ヶ岳番組審議会報告

エフエム八ヶ岳はリスナーの皆様のご意見を番組制作に反映させ、より良い番組づくりに努めております。放送内容について皆様からのご感想、ご意見をお待ちしております。今後の番組制作の資料とさせていただきますので、どうぞお気軽にお寄せください。

■2022年3月

エフエム八ヶ岳3月の番組審議会の議題は、番組「Waniスタ・ランチタイム(原則生放送)」(月・水・金曜12:00～12:30、再放送あり)の金曜版です。パーソナリティは、シンガーソングライターの岩崎けんいちさんです。

2月18日・3月11日の放送内容について、審議委員6名の主な意見は次の通りです。

- ・シンガーソングライター・岩崎さんの全国各地のライブ活動での人との交流や思い出などの話やゲストとの対話は、幅広い年齢層に受け入れられる内容で、興味深く聞いた。
- ・自作の歌を織り交ぜながら持ち味を発揮し、全体としてレベルの高い番組に仕上がっていると感じた。番組進行、語り口、内容などとともに、ゲストの音楽も相当なもので、山梨にもいろいろな人がいるなあと感心した。
- ・今年は例年より寒い冬で、2月18日の「雪のエピソード」の話題は季節にぴったり、あつという間の30分だった。素朴な口調とさすがシンガーソングライターと感じられる楽しい歌声がランチタイムにぴったりだった。
- ・牛を引き取って育てている話やご苦労している話を聞いて、岩崎さんの新たな一面を発見した。有名無名にかかわらず、ゲストにいろいろなシンガーを呼んでほしい。「きつとうまくゆく」は良い合言葉だと思う。
- ・リスナーのメールが紹介され、双方向の番組のようで、内容に変化があってよかった。
- ・岩崎さんの歌を聞いて、昔のフォークシンガーで、高田渡とか、高石友也とかを思い出した。我々世代にもついていける音楽だった。「YURIKA」さんの歌もよかった。
- ・3月11日の放送はあの日を暗くならず、思い出させてくれた意義のある内容だった。時間的なことがあったのかもしれないが、もう少しゆっくり、じっくりと話してもよかったのではないかと思う。
- ・岩崎さんの自作の歌もゲストの自作の歌も好感が持てた。岩崎さんがさりげなく話していることに、はっとするような響く表現がいくつもあって、やはり日々精進しているクリエイターなのだなあと思った。
- ・「Waniスタ・ランチタイム」はどれもいい番組なので、FM八ヶ岳のクオリティが上がっていると感じている。こういう歌を軸とした番組で、固定ファンの多そうな番組もよいと思う。今後に期待している。